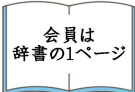


6月度新入会員のご紹介

【日立支部】

小野 二三男さん
ビーライン
代表



エビ持ってますが、看板屋さんです！

茨城同友会会員数 291名

7月13日理事会時点

支部	日立	県央海浜	水戸	南西	県西	ドラゴン
現会員数	36	27	108	62	28	30
2021年度支部目標	55	35	120	74	33	35

東京2020オリンピック 聖火リレー

茨城県では7月4日と5日の2日間の日程で開催され、茨城を代表する名所を次々巡り、各地に希望の明かりを届けました。茨城同友会会員の鯨岡則雄さん((株)大宮自動車教習所 代表取締役)も水戸市の聖火ランナーとして快走し、トーチキスを行い聖火をつなぎました。



この東京2020オリンピック聖火リレーで用いられたトーチは、日本人に最もなじみ深い花である桜をモチーフとしています。日本の伝統と高い技術力がひとつになることで生み出された、継ぎ目のない、ひとつなぎのトーチ。ご覧になりたい方は鯨岡さんにご連絡してみてください(^^)。

【編集後記】会員の皆様にはいつも会報誌作成にご協力いただきありがとうございます(*-*)
東京オリンピック楽しんでますか？私サッカー準決勝の子キック4枚当選してました。オリンピックTシャツ着てタオル首に巻いてビール片手に会場観戦するはずだったのに...泣(; ;)もちろん選手も大歓声の中プレイすることを望んでいたはず。双方の想い叶わずのコロナ禍開催には賛否両論あれど、全集中で競技に挑むオリンピックの姿はやっぱり夢と感動にあふれてる！どの競技どの選手にもドラマがあって画面越しでも想いが伝わってくる感じ。私の一押しは男子バレーの高橋篤選手。野球好きのお父さんがホームランの「ラン」から命名。ちなみにお兄さんの名前は壘☆中学時代はバロってうから情報が大混雑。前のめりで応援しています。3x3もめっちゃくちゃおもしろい。スケボ・BMX・テコンドー、ルールわかんないけどキッズ感がたまらない。そんなスポーツにも出会えました。オリンピックの理念は「スポーツを通して文化や国籍などの違いを越え、フェアプレイの精神を培い、平和でより良い世界を目指す」ことだそうです。スポーツの力から生み出される「夢」「希望」「絆」。それらが東京五輪に対する様々な想いを包み込み、平和な未来への一歩となることを願って閉幕まで応援し続けます。(SHIMO)

第24回女性経営者 全国交流会in愛知

6月29日(火)



第3分科会報告者
宮嶋 さやかさん
(株)Kids Creation 代表取締役
ど真ん中を生きる経営
～仕事＝生きる意味
限られた命の燃やし方～

第24回女性経営者全国交流会in愛知が6月29日(火)に開催されました。茨城同友会からは、第3分科会の報告者として、宮嶋さやかさん(株)Kids Creation代表取締役が報告者として登壇されました。今回は完全オンライン開催で、茨城からの配信となりました。

看護師だった宮嶋さんは、自分の子どもを預けたいと思える理想の教育環境がなかったことから、幼児教育の重要性和向きあい、起業を決意。天職であった看護師を辞め、揺るぎない信念と使命感のもとで、常に足をとめず、命を燃やして経営をされています。

熱量溢れる実践報告に、グループディスカッションも盛り上がり、多くの学びと気づきを得る分科会となりました。



No.301号 2021年7月31日

DOYU IBARAKI



発行:茨城県中小企業家同友会
〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3階
Tel:029-243-8230
Fax:029-243-7225
Mail:info@ibaraki.doyu.jp

2021年度幹部社員研修会第1講



【講師】
(株)Co-Lab
堀田 誉先生

2021年度の幹部社員研修連続講座が、6月24日からスタートしました。昨年はコロナ禍ということもあり、残念ながら中止となってしまいましたが、今年は感染対策を講じた上で宿泊研修を1日研修に変更し、6名の受講生を迎えて開催することが出来ました。

今年も(株)Co-Labの堀田誉さんを講師に迎えて、オリエンテーションと受講生の皆さんの自社紹介・自己紹介から始まり、組織とは何か、理念を語るとはどういうことか、10年後の会社の姿・自分の姿を描き、目指すべき将来像、幹部の役割とは何かをグループワークを通して考え、学び合いました。

今年も、各社の受講生だけでなく、参加されていた経営者の方も巻き込みながら、講義を進めていきました。経営者の方からも、「社員と共に今日学んだことを振り返り、一緒に考えることで経営者にも気づきがある」とまさに共育の研修となりました。幹部社員研修は考え、気づく場です。知識を得る場ではなく、自ら考え、発言することで腹に落ちる学びを得る場でもあります。幹部社員の育成に興味をお持ちの方はぜひ見学にお越しください。



第22期経営指針を創る会 開講！

第22期経営指針を創る会が6月12日(土)からスタートしました！昨年はコロナでオンラインをメインに開催していた創る会ですが、今期は可能な限りリアルで、受講生と知りあい、学びあい、関わりあう場をつくるという想いのもとに、第1講を開催しました。

(株)Co-Labの伊藤史紀さんから、ぶれない経営の軸はあるか？実現したい明確なビジョンが描けているか？ビジョン実現のためのシナリオがあるか？という形で経営指針を成文化するにあたっての導入のお話をいただきました。

委員・OBからの自己紹介のあと、今期の受講生9名から受講するきっかけを含めた自己紹介があり、グループごとに経営理念・10年ビジョンの成文化に向けて、意見交換を行いました。

第1講終了後に、伊藤先生との個別面談も行い、自分自身、そして会社と向きあい、約1年かけて経営指針を成文化していきます。悩み苦しんだ先に、受講生がありがたい姿を見つかけられるよう、委員・OBが一丸となって、サポートしていきたいと思っております！

まだ指針をお持ちでない方、ぜひ9月に行われる発表会で受講生の魂の籠った理念・10年ビジョンを聞きにきてください。

- ◇第22期経営指針を創る会受講生◇ ※順不同
- 若林 賢太郎さん (有)桂工務店 取締役社長
 - 八巻 大介さん (株)つくば食品 代表取締役
 - 鈴木 大介さん (株)菊正塗装店 専務取締役
 - 倉持 武さん (株)境食鳥 代表取締役
 - 稲毛 田 拓也さん (株)三和食品 代表取締役
 - 白土 正博さん (同)パーソナルエイド 代表社員
 - 西野 克宏さん 西野銀金塗装
 - 鈴木 聡之さん (株)ORIGINALZ 代表取締役
 - 関 崇宏さん (有)アクト農場 取締役

1年間頑張ります
応援よろしく
お願いします



【経営指針委員長】
永岡誠司さん



日立支部

6月2日(水) 日立地区産業支援センター・Zoom同時配信
報告者:筑波 洋海さん (株)筑波材木店 取締役
『TSUKUBA 材木ラブ・ストーリー 材木の魅力にキュンです』



日立支部6月例会は茨城同友会きっての俺様系後継者？南西支部 株式会社筑波材木店の筑波洋海さんにご報告いただきました。今世間は輸入材の高騰によりウッドショックとよばれる状況になっています。それは、国産材の自給率が低い日本の現状が一つの要因となっているそうです。従来、筑波材木店で取り扱っている『木材』は主として構造材として工務店へ販売するものがほとんどでした。しかし視点を変えお客様が求めているものは何か？求められるようなカタチは何か？追求する過程で『木材』は単に構造材としてだけでなくもっと魅力的で可能性のある『木財』と捉え直し、構造材として利用できない『木材』にも付加価値をつけた商品提案を積極的に取り組んでいます。(詳細はご本人に聴くと、3時間

位話してくれます)筑波さんのかかげる10年ビジョンのひとつに『国産材の需要の創出』があります。木財業と捉えなおした事業定義で収益性を高め、新たな市場を創り再び力強い国産材のサプライチェーンの復活に貢献してくれることでしょうか！関東甲信越青年経営者フォーラム実行委員長長の重責の中素晴らしい報告ありがとうございました。

(レポート:菊池剛さん)

県央海浜支部

6月15日(火) Zoom配信
報告者:鈴木 大介さん (株)菊正塗装店 専務取締役
『創業111年!!塗装屋の未来を塗りかえる
～歴史の思い受け継ぐ勝ちの危機感と違和感～』



県央海浜支部6月例会は、昨年度入会していただいた菊正塗装店鈴木専務に、創業110年の謎について解析していただきました。鈴木専務は、大学卒業後バックパック、EC販売の経験へて、現社長誘いのもと2015年から建設業界に足を伸ばしました。入社当初から会社の業務内容に驚き、不安があったそうです。会社の改革を求め独自で、たくさんの情報収集をおこない、自社の分析をし未来を見据えた、改革を行い始めています。先代からの思いを引き継ぐというよりは、時代のニーズに合った業態変化をし続けている事が今回の例会作りの中で気が付いたそうです。職人を育てる時代や、外注職人だけの時代があり、今後は人口減少により職人の確保が難しいと判断し、自社職人を育て上げる計画を現在進行中だそうです。自社や世の中の分析を危機的な状況下だけではなく、常に行っていく大切さを学んだ報告でした。

(レポート:高村尚志さん)

例会等行事のお申し込み・ご連絡には[e.doyu]をご活用ください!!

例会開催のご案内などメールが届いていない方はいませんか？
IDやパスワードが分からなくなってしまった方はいませんか？
ぜひ一度ご確認をお願い致します。お問い合わせは事務局まで！

<https://ibaraki.e-doyu.jp>



水戸支部

6月23日(水) 茨城県総合福祉会館・Zoom同時配信
報告者:大月 章子さん (有)茨城ベルトサービス 取締役
『目指せ100年企業 ヒントは共育・共創・共生』



6月例会は、今期より新たに水戸支部長に就任した大月章子さんにご報告頂きました。作成した経営指針が最初は浸透せずに苦悩しながらも、5年という月日をかけて伝え続けた事で、大月さん本人も学び、自分自身の未熟さと社長の偉大さに気づき、認めてもらう事から受け入れる事に変化していきました。そして、言葉と行動に「強い覚悟」と「共感力」が生まれ、自分らしいリーダーシップ像を築き上げる事で、大月さんの掲げる理念が社内で共感を生み始め浸透していく過程をご報告頂きました。経営者に必要な「強い覚悟」、「共感力」と自分らしいリーダーシップ像を考える例会となりました。

(レポート:山野和哉さん)

南西・県西・ドラゴン支部合同

6月21日(月) プームス・Zoom同時配信
『第4回 South West Do-yu Awards』



県南三支部では、延期していたSWDアワードの特別版を開催しました。第1回の受賞者である青木恵之さん、第2回の受賞者である宮嶋さやかさん、第3回の受賞者である八巻大介さんに受賞後の経営実践についてご報告をいただき、その後、熱いパネルディスカッションが行われました。今回は、会場を提供してくれたミスターXの締め挨拶を報告として掲載させていただきます。

自分の欲望のままにアフリカに飛んで蝶ネクタイを作ったり(青木さん)、需要のない山奥に自分が好きだからとビール工場を作ったり(八巻さん)、税理士に反対されているにもかかわらず自ら借金をして古民家を買ったり(宮嶋さん)、みんな本当に自由人です。世界最古の商売とは風俗です。私はビジネスを風俗に例えることが多いのですが、それやってみてもいい、ビール工場を作ってもいい、何やってもいい。私も好き勝手商売してきましたが、私がいつも一番気持ちいいと思った商売は失敗しています。でも風俗と一緒に二番目に気持ち良くなればいいんです。誰が一番気持ちいい環境をつくるのか。それは当然お客様ですよ。従業員でもない、私自身でもない、お客様が一番気持ちの良くなる状況を作れば、お客様からお金がもらえるという事です。これは世界最古のビジネスから学んでいる事です。どんなに時代が変わろうが、自社の何に対してお客様が払っているのか、対価を求めているのかということを知り、お客様が満足できる状況を実現できれば、それはお金になるという事です。お金が続かなければビジネスは続きません。今日の3人の方たちは、自分が気持ちよくなるのか、それともお客様を気持ちよくさせることができるのかで、この先の未来が変わると思います。それをぜひ世界最古の商売から学んでほしいと思います。

(レポート:ミスターX)

よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう